

【令和7年度】エシカファーム ガイドライン評価改善シート

事業所名： とくら園

作成日:20

作成日:令和7年 8月14日

		本部	代表	施設長
		印		印
前年度 施設目標	前年度の改善への取り組み	○保護者のニーズを個別支援計画に取り入れる ・個人面談にて保護者のニーズを開き取り個別支援計画に取り入れる ・日常的なやりとり(LINEWorks、連絡帳、送迎時等)にあった保護者からのニーズを職員間で共有する ・支援の経過についてHUG(サービス提供記録)や個人面談時に伝える ○戸外遊びや運動遊びの時間の確保 ・支援の中で獲得したスキルを般化する意味も兼ね、積極的に設定していく。 ○保護者が必要としている情報、事業所が伝えたい情報をわかりやすく伝える ・保護者評価の中で「どちらともいえない」の回答があったものや「知りたい」という意見があったものに対して、保護者に伝えるための仕組みをつくる ・HUG(サービス提供記録)を利用したり送迎時に可能な範囲で保護者とコミュニケーションを図り、その日の様子や支援の経過を伝えるよう努める		
	前年度の施設目標 (支援方針)	みんな なかよく 事業所と利用児…好きなこと・できることの把握/安心のあるかわり/生活スキルの獲得 利用児と利用児…他者を認識する/許容する 事業所と保護者…保護者のニーズの把握/情報の公開/日常的なコミュニケーション/保護者会の実施 事業所と地域…地域への情報公開/つながりづくり 事業所内(スタッフとスタッフ)…共に学ぶ・考える/協力し合う		
項目	保護者評価、事業所内評価を踏まえた上での共通点	保護者評価、事業所内評価を踏まえた上で相違点	分析件等してみての事業所の強み	分析検討してみての事業所の改善点
環境・体制整備	○生活空間はこどもたちの活動に合わせた空間となっている	○こどもの活動等のスペースについて (保護者評価:どちらともいえない3名) →活動等のスペースについて保護者に十分な情報提供ができていないことが考えられる ○バリアフリー化が適切になされているかについて 事業所内評価:どちらともいえない5名) →保護者が事業所内を直接見る機会が少ない為、認識の違いがあるのではないかと	・職員向けの研修が充実している ・保護者との円滑なコミュニケーションがとれている ・保護者が事業所の取り組みや支援について理解を示してくれている	・保護者への情報提供の方法や質の見直し ・保護者会の回数の不足や方法の見直し ・「どちらともいえない」の回答が少々みられる。 - 日々の様子等、保護者との情報共有を密に行っていく
業務改善	○職員の資質向上を行うために研修の機会を確保している			
適切な支援の提供	○こどものことを十分に理解し、特性等に応じた専門性のある支援が行われている ○児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○支援前後の打ち合わせが不十分である		
関係機関や保護者との連携	○保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会が不足している			
保護者への説明責任等	○家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われている ○こどもや保護者との石の疎通や情報伝達のための配慮がある/日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっている	○父母の会の活動や、保護者会等の開催により保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援/きょうだい向けのイベント等の開催等、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援が不足している	・昨年よりも解答率が高く、ほとんどの保護者の方が答えてくれた。 ・「いいえ」の意見もなく、好意的に捉えていただけている。 ・反面、「どちらともいえない」の回答も少々みられたので、日々の情報共有を密に行っていきたいと思う。 今回保護者から頂いたご意見を職員間で共有し、改善への努力を続けていきたいと思う。	
非常災害等への対応	○事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されている。また訓練が実施されている ○非常災害に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われている			
支援プログラム	○事業所の活動プログラム固定化されないよう工夫されている			
今年度 施設目標	改善への取り組み	「子供の活動等のスペースが十分か」…保護者(どちらとも言えない3名)、事業所内(どちらとも言えない1名) とくら園には園庭がないので、どうしても課題になりやすい。 しかし、うさぎ組の運動エリアを1部屋使うことにより、さらにその中にボルタリングの壁などを設置することにより、園庭がわりに子供たちが身体を使えるスペースを確保する予定である 「父母の会の活動や…」…保護者(はい11名、どちらとも言えない3名) 保護者会も年2回実施しているが、より保護者のニーズに合った形で形式に捉われずに、保護者同士のコミュニケーションが取れるようなやり方を取り入れてみる/保護者へアンケートを取り、今後保護者会を開催する際の参考にする。 「どちらともいえない」という回答があることについて…HUG等を活用し、エリア全体の構図や、実際に子どもが通っている様子を写真に取り、共有する/事業所内を見る機会を会(面談時など、実際の教室を見て共有する)		
	施設目標 (支援方針)	つながるとくら/つなげるとくら 事業所と保護者のつながり…保護者が知りたいこと・事業所が知らせたいことを意識した情報公開/日々の支援と家庭(園)とのつながりを意識する/日常的なコミュニケーション 保護者と保護者のつながり…保護者会の開催/保護者同士がつながるきっかけづくり 事業所と関係機関のつながり…必要に応じた情報提供と情報共有/地域の中で頼れる場・安心できる場をつくる/職員の学び(研修・コンサル) 事業所と地域のつながり…地域への情報公開/地域資源の活用 事業所と園のつながり…保育所等訪問支援		